

ひらめ

閃きの番人

—— 弁理士ジョージの事件簿

FILE 004: 哀しみが生んだ母の発明
非弁行為と冒認出願(後編)



作画: ヒロカネプロダクション

監修: 日本弁理士会



前回のあらすじ
 松井佳乃は町にある自転車屋で
 自身考案のチャイルドシートを目にし
 盗用されたとして北神田特許事務所に
 相談するのだが…
 そこには実用新案の証書を手にした
 松井の姿があった

実用新案



(※1)
 実用新案は
 特許とはちよつと
 違うんです



■この物語はフィクションです。登場する人物・団体等は実在のものとは一切関係ありません。

(※1) 実用新案 アイデアを保護できる点では特許と同じだが、新規性、進歩性、先後願などの実体的要件を判断せずに登録されるため、権利行使の際は一定の制約を受ける。



このチャイルドシートに關する特許を使うキツカケってなんだったんですか

これはですね当社側から権利者の方へ許諾を求めて採用したのではなくて...



去年だったか一昨年だったか一人の男性が営業に来ましてね

安全対策が不十分だからこの特許にある自分のアイデアを採用しろとのことでした



まあ表立って言える話ではないですが

これまでも当社のチャイルドシートに乗った子供の死亡事故というのはありましたし



実際安全面が大幅に改善されるアイデアでもありましたので社内の検討の結果彼の提案をのむことにしたんです



柔らかい物腰の中に威圧感がありましたね

特許の実施に関して
何か条件のようなものは
ありましたか

うーん
どうしよう
かな…

そこを
なんとか

お願い
します

わかりました

実は
実施料の契約の
話になった際に…

特許の実施料
200万

いや
それは幾ら
なんでも
高すぎます

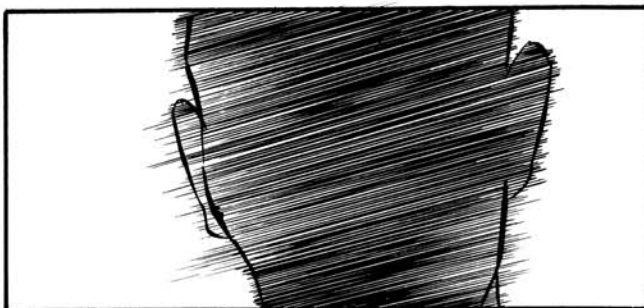
ほーっ
高いですか？

自転車の
事故は
意外と多い
らしいですね
どうですか？

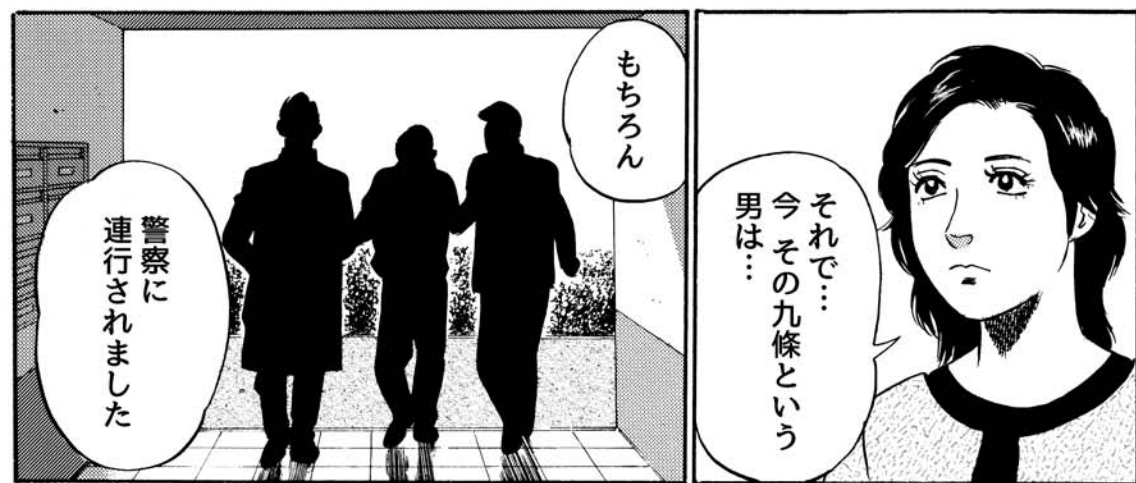
子供たちの死亡事故を
放置し続ける
会社ということで
ネットの掲示板に
書きまくろうか

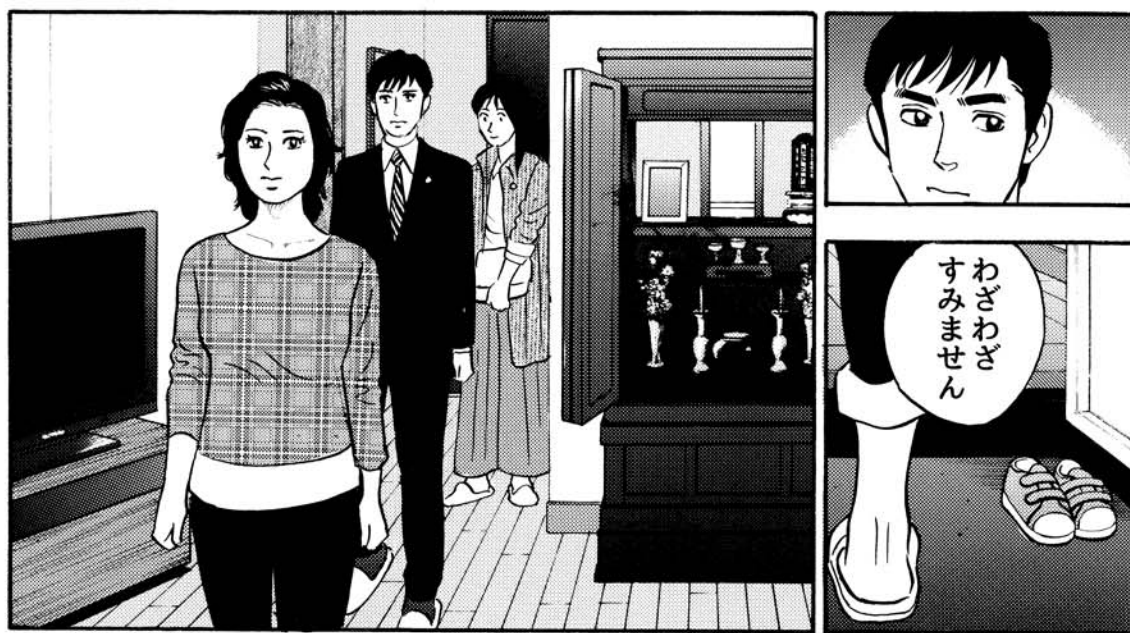
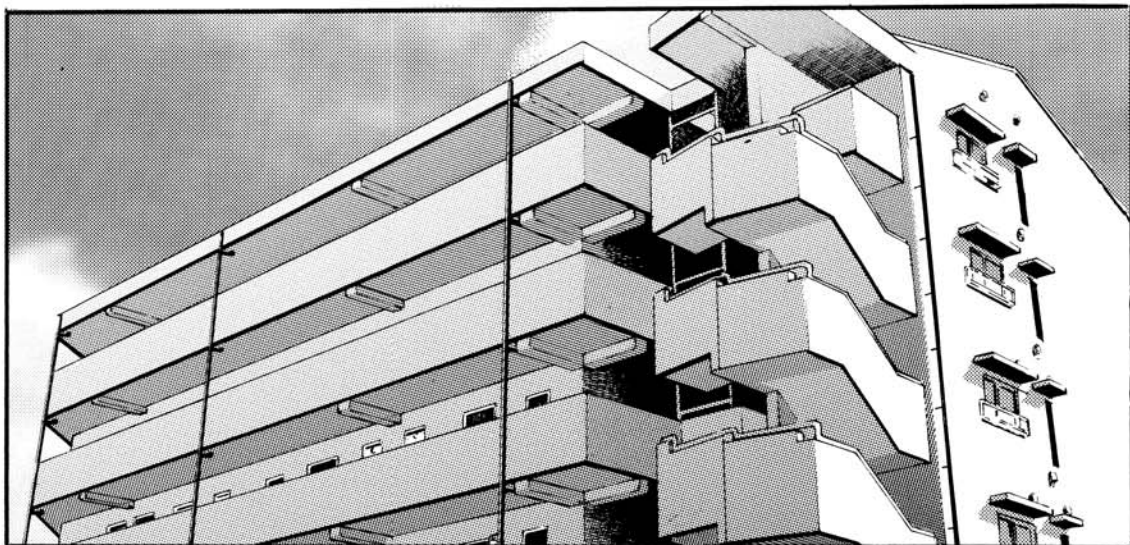
わかり
ました

いや
それは…



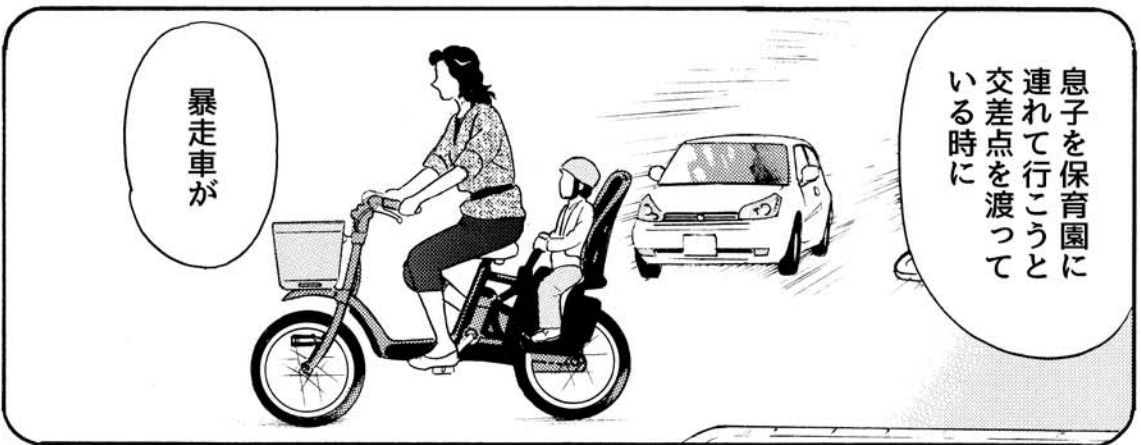


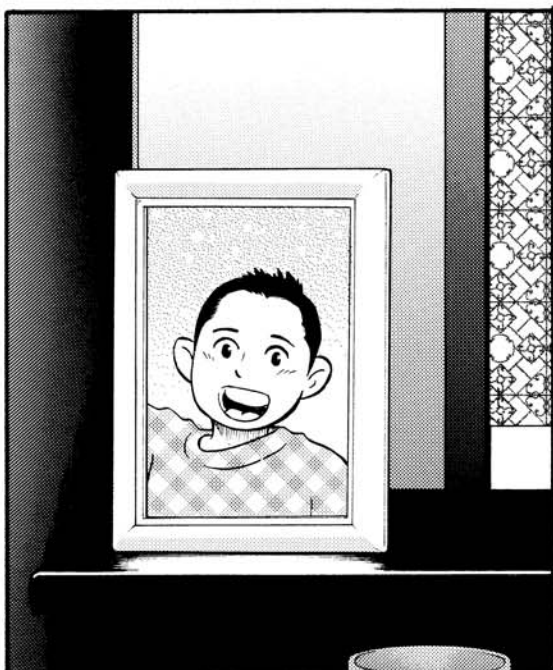






(※2)冒認出願 特許を受ける権利を有していない者が他人の発明を出願すること。冒認出願は、出願された発明の拒絶理由(特許法49条7号)や無効理由(特許法123条1項6号)になり得る。









それでも
前向きに
なれました



もちろん！
悲しい思い出は
消えません



そんな中で
チャイルドシートの
重要性をあらためて
確認することが
できたんです



おかげで
カウンセリングを
受け続けていくうちに
事故に対しても
向きあえるようにな
りました



息子は運悪く
首の骨を折って
亡くなりました

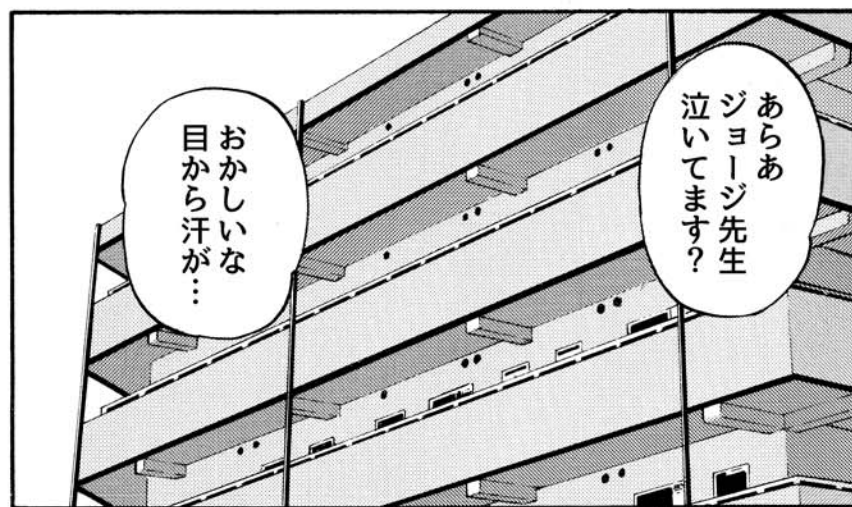
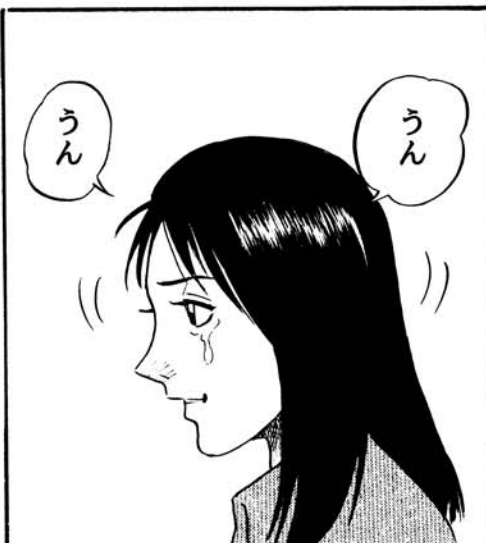
頭部をもっと
カバーする
ことはできないか

衝撃を
和らげるもので
子供の体型に
フィットする
素材はないのか



素材や形状を
変えながら
何百回も試行錯誤
を繰り返して
完成させました

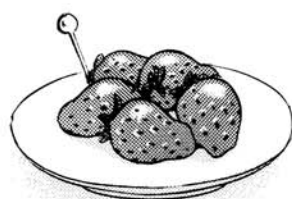
ようやく
息子が
笑ってくれた
気がしました







何の仕事して
いたんですか



おいちごか
ありがとう



うれしい事が
もうひとつ
ありましたね



特許実施料に
ついても
新たな契約書が
できたし
万事めでたしだな



特許実施料が
入るのに
全額寄付しちゃう
なんてなあ…



事情を知った
ナナハチ自転車からも
定期的に実施料が
払われるように
瀬川さんがしてくれたん
ですよね





公開日:2018年1月

作画:ヒロカネプロダクション

原作:高津邦彦

監修:日本弁理士会

発行元:日本弁理士会

※この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称などは、実在のものとは関係ありません。

※当作品に掲載されている文章、キャラクター等の無断転載・無断加工を禁止しております。

※当冊子の販売等営利目的での使用を禁止しております。

問い合わせ先

広報室

e-mail:kouhou@jpaa.or.jp

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2

電話:03(3519)2361(直) FAX:03(3519)2706